

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 税務課
 担当名: 税務システム担当
 内線: 2666 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B10	税務システム機能改修費		一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	税務システム維持管理費	
事業期間	平成26年度～平成29年度	根拠法令	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律		戦略項目			
1 事業の概要			5 事業説明					
「マイナンバー制度」施行に伴う税務システムの改修及びマイナンバー付番のためのデータクレンジングやデータマッチングを行う。また、情報セキュリティ強化を行う。 契約差金発生に伴う減額 (1) マイナンバー制度対応に係るシステム改修委託費 △21,287千円 調達方法の見直しによる賃借料の減額 (2) ファイルサーバ暗号化 △23,999千円 事務費節減等による減額 (4) マイナンバー制度対応運用業務 △29,962千円			(1) 事業内容 ア マイナンバー制度対応に係るシステム改修委託費 64,007千円 「マイナンバー制度」施行に伴う税務システムのシステム改修を行う。 イ ファイルサーバ暗号化 25,986千円 税務情報の外部流出を防ぐため、ファイル暗号化システムを導入する。 ウ データクレンジングサーバ賃借料 507千円 データクレンジングを行うためのサーバ賃借料 エ マイナンバー制度対応運用業務 56,363千円 マイナンバー制度対応のためにデータクレンジング運用業務、データマッチング作業、総合運用テスト支援等を行う。 (2) 事業計画 平成28年度 情報提供ネットワークシステムとの連携テスト・総合テスト、国の行政機関の情報連携開始 平成29年度 地方自治体の情報連携開始 (3) 事業効果 マイナンバーの導入に伴い、納税者情報の管理が容易になり税務事務が効率化する。 (4) 補正予算の概要 ア マイナンバー制度対応に係るシステム改修委託費 契約差金発生に伴う減額 イ ファイルサーバ暗号化 調達方法を見直し、システムを情報システム課で調達したものに変更したことによる賃借料の減額 エ マイナンバー制度対応運用業務 事務費節減等による需用費、委託料及び賃借料の減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 総務費(款) 徴税費(細目) 徴税費 (細節) 一般経費(積算内容) 電算処理								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△75,248	諸収入					△75,248	71,615
現計額	146,863	371					146,492	